



Rotary 第2760地区
犬山ロータリークラブ

■会 長：日比野 万喜男
■幹 事：稲垣 圭次
■会報委員長：梅田 佳和

事務所／〒484-0081 犬山市大字犬山字西畑 22-5
電 話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523
U R L／http://www.inuyama-rc.org/ e-mail／info@inuyama-rc.org
例会会場／〒484-0082 犬山市大字犬山字北古券 107-1 名鉄犬山ホテル
電 話／0568-61-2211 毎週火曜日／12：30～13：30

第2768回 例 会 (H 3 0 . 1 2 . 1 8 火 晴 れ ！)

点 鐘 日比野 万喜男会長
R . S それでこそロータリー 四つのテスト
幹事報告 稲垣 圭次幹事

1) 下記クラブは法定休日又は定款による休会又は
クラブ都合により(メーキャップ受付なし)です

クラブ名	例会日(曜)	クラブ名	例会日(曜)
名古屋空港	12月24日(月)	名古屋空港	12月31日(月)
犬 山	12月25日(火)	犬 山	1月1日(火)
瀬戸北	12月25日(火)	瀬戸北	1月1日(火)
岩 倉	12月25日(火)	岩 倉	1月1日(火)
名古屋城北	12月25日(火)	名古屋城北	1月1日(火)
愛知長久手	12月25日(火)	愛知長久手	1月1日(火)
瀬戸	12月26日(水)	瀬戸	1月2日(水)
小 牧	12月26日(水)	小 牧	1月2日(水)
江 南	12月27日(木)	江 南	1月3日(木)
春日井	12月28日(金)	尾張旭	1月4日(金)
尾張旭	12月28日(金)		

下記クラブは例会変更です

クラブ名	例会日(曜)	場所(変更理由)
各務原	12月19日(水)	(例会時間変更(夜間))
美濃加茂	12月21日(金) →12月22日(土)	(年末忘年・ 家族クリスマス会(夜間))
名古屋栄	1月7日(月)	(第2回ニ懇親例会)
岡崎南	1月8日(火)	(新年例会(夜間))

出席報告 (田中茂生委員長)

出席率 86.00%

会員 56名 出席 43名 欠席 13名

欠席者 松平實胤君 中村大輔君 丹羽敬昇君
野村憲治君 梅田佳和君 宇佐美芳樹君
山本幸夫君

前例会の修正(12/11分)

福富孝弘君(12/12eCLUBONE)原正男君(12/5年末の
交通安全県民運動)岡田雅隆君(11/28第2回ガバナ補佐
研修会議)谷定貴之君(12/10eCLUBONE)

以上 86.00%を 94.00%に修正

前々例会の修正(12/4分)

福富孝弘君(12/12eCLUBONE)

以上 98.08%を 100%に修正

祝 福 (松山基邦委員長)

おめでとうございます!!

会員誕生日 板津 英基君 12月18日
会員誕生日 高橋 秀治君 12月18日
会員誕生日 田中 茂生君 12月28日
皆出席5年 丹羽 敬昇君 12月24日

御夫人誕生日

田中茂生君夫人 養子様 12月19日(結婚記念日 3/15)



☆☆ お誕生日 おめでとうございます! ☆☆

ニコボックス (小川保利委員長)

日比野万喜男君 河田敏和さん、卓話大変楽しみにしております。宜しくお願ひいたします。

(同文にて) 小川嘉吉君 稲垣圭次君 鈴木一成君
小川征一君 兒玉さん、大島さんの入会を喜んで。

河田敏和君 5回目の卓話当番よろしく。

朱宮新治君 今年も皆さんに何かとお世話になりました。ありがとうございます。

岡田雅隆君 兒玉さん、大島さんの入会を喜んで。河田さんの卓話楽しみにしています。

原 正男君 大島さん、兒玉さん、宜しくお願ひします。河田さんの卓話楽しみにしています。

兒玉 寿君 入会させていただきありがとうございます。

大島匡博君 入会させて頂きありがとうございます。

安達英昭君 河田敏和さんの卓話を拝聴できることを喜んで! 楽しみにしています!

今年1年ありがとうございました。

(同文にて) 藤井友喜君 福富孝弘君 埴田惣一君

日比野良太郎君 平林米司君 井川光雄君

石田銃一君 板津英基君 加藤浩一君

近藤齊宏君 近藤俊也君 真野健二君

松山基邦君 宮本照剛君 小田漢己君

小川宏嗣君 小川誠君 小川征一君

小川保利君 奥村正幸君 大澤渡君

朱宮新治君 祖父江寿男君 高橋秀治君

谷定貴之君 塚原義成君 山田直廣君

山根雄司君 安田新平君 吉田洋君

◎職業奉仕委員会（保浦博志委員長）

11月28日（水）名鉄グランドホテルにて地区職業奉仕委員長会議に出席してきました。

東尾張分区のテーブルにて委員会活動報告及び問題点などディスカッションし、やはり職場訪問や、表彰事業など例会が主でしたが、社会奉仕委員会と、職業奉仕委員会の事業内容が重複しているロータリークラブもあり、考え方も区々であり、RIでは職業奉仕を無くしても良いのではないかとのお意見があるとのことでした。

2019年1月は職業奉仕月間という事で、1月15日の例会は、職場例会です。今仙電機グローバル研修センターにて12時食事、12時30分から13時30分まで例会となっておりますので、時間を間違えないようにお願いします。駐車場は、正面に十分ございます。

◎米山記念奨学会委員会（真野健二委員長）

失礼いたします。たまには報告せよとのことでしたので、少しだけ報告させていただきます。

2週間前の12月4日例会後ですが、ルエンさんとトウイさんとアディさんと犬山城に行きまして、そしてその後松平さんのご厚意がありまして、寂光院に寄らせてもらいまして、お茶とお饅頭を呼ばれました。少し雨が降っていましたが、すごく良い体験が出来たと思います。

そしてその週末12月8日（土）米山奨学生学友合同忘年会がございましたので、稲垣幹事と共に参加してきました。

また来年の新年例会ですが、ルエンさんが参加されます。通常例会以外で参加されるのはこれが初めて最後になるかもしれませんので、お酒も飲みながら皆様と交流が深まればと思っております。ありがとうございました。



クラブ協議会（日比野万喜男会長）

第12回理事会（12月11日）の報告

審議事項

1.治安活動関係者の表彰事業について

日時：2019年2月12日（火）12:30～13:30

場所：名鉄犬山ホテル 2階 聚楽の間

犬山警察署より3名、犬山市消防本部より1名、丹羽広域事務組合消防本部より1名ご推薦いただく。

2.次年度地区委員会派遣要請についての承認と推薦について

がバナー・課外事務所より、次年度地区委員会派遣要請について承認と推薦の依頼あり。

- | | | |
|------------|------|-------|
| ・ローター財団委員会 | 委員長 | 朱宮新治君 |
| ・危機管理委員会 | 委員 | 〃 |
| ・拡大委員会 | 副委員長 | 〃 |
| ・学友委員会 | 委員 | 〃 |
| ・WFF実行委員会 | 委員 | 〃 |
| ・青少年奉仕委員会 | 委員長 | 岡田雅隆君 |
| ・危機管理委員会 | 委員 | 〃 |
| ・学友委員会 | 委員 | 〃 |
| ・WFF実行委員会 | 副委員長 | 〃 |

- | | | |
|----------|------|---------|
| ・資金管理委員会 | 副委員長 | 安田新平君 |
| ・研修委員会 | 委員 | 日比野万喜男君 |
| ・社会奉仕委員会 | 副委員長 | 谷定貴之君 |

3.東尾張分区 IM の登録について

東尾張分区 IM を春日井 RC 主幹で開催

日時：2019年2月23日（土）（*19日（火）例会変更）

13:30～受付

14:00～第1部 IM

14:30～基調講演

16:50～第2部懇親会・アクション

19:00 閉宴の言葉

場所：キャッスルプラザ

登録料：10000円

※全員登録

報告事項

1.職場例会（事業所参観）について

日時：2019年1月15日（火）

食事12:00/例会12:30～13:30

場所：IMASEN グローバル開発・研修センター

内容：

「IMASEN の将来の成長に向けた技術」について

1.アーク装着体験

2.今仙の歴史・資料館の見学

3.グループ会社の商品紹介

2.第4回クラブフォーラム開催について

日時：2019年1月29日（火）

会議18:00～/懇親会18:30～

場所：大安

3.事務局の年末年始のお休みについて

12月28日（金）～2019年1月6日（日）



会員卓話 田中茂生プログラム・出席委員長

☆河田 敏和 君

『私のロータリーライフ』



皆様、今日は。本日は13年ぶりの卓話の当番にあたりました。入会させて頂いてから41年目に入っておりますが5回目です。

まず最初は入会3年目の昭和56年4月21日に卓話当番にあたり、その頃は私は犬山JCに入っておりましたので、JC関係の人をお願いをしようと思ひ、現ロータリーメンバーであり当時理事長をされておられま

した小川征一さんに「海外旅行あらかると」という内容で卓話をしていただきました。

その次は昭和 59 年 7 月 31 日に犬山 JC 経営者開発委員会委員長の佐藤克宏さんに「地域の若手経済人の経済観」という内容でお話をいただき、次は昭和 63 年 6 月 21 日に犬山 JC 理事長であり、以前当ロータリークラブのメンバーでもありました田中秀樹さんに「JC について」という内容でお話いただき、4 回目は平成 17 年 12 月 13 日に JC 理事長であり、当ロータリークラブのメンバー井川さんのご子息に「私の JC」という内容で卓話をして頂きました。

それから 13 年間卓話の話はこなかったものですから、もうすっかり忘れており、もう一生こないだろうと思っておりましたら、先日田中先生より今度卓話をお願いしますと言われ、又 JC の方にシスター JC である台湾の基隆青年会議所との交流等についてお話を願おうかなと思っておりましたが、田中先生より今回はゲストスピーカーでなく、本人でお願いしますと言われ、誠に下手くそな話しかできませんが我慢して聞いて下さい。

私は中学高校は名古屋で、大学は東京で 6 年間、そして卒業後青山と渋谷に治療室のある先生のもとで指導をうけ、治療を教わっていましたが、1 年位経った頃、父親が忙しいから一旦帰ってこいということで父親の指導のもと、一緒に仕事をしていました。何しろ長年犬山を離れていたせいかな友人がいなくて、仕事の休みの日なんか暇でしょうがなかったんですけど、父親はゴルフはしなかったんですが、たまたま犬山 C.C. の会員権を持っていたことと、近くにスーンゴルフという練習場があったので、ゴルフを覚えることとしました。スーンゴルフ練習場は今の犬山ゴルフショップのある場所にあり短かったんですが 6 打席あり、仕事が終わってからよく行っていました。又犬山 C.C. の今は駐車場になっておりますが、奥の方に 2 面のグリーンとバンカー、アプローチの練習場があったので早朝よくそこに行き練習してました。又昼休み 2 時間位ある時は一人でキャディさんにバッグを担いでもらい、ハーフラウンドをした事もよくありました。そのせいかすぐハンディ 12 になり、すぐシングルになれると思っていたんですが、それから 10 になるまでに 10 年かかってしまい、もうこれ以上は望めないとい今は自覚しております。やはり自己流では上達は望めず、優秀な指導者につくのが上達の早道だと思います。

さてロータリーの入会のお話をさせていただきますと、私の父親は犬山ロータリークラブのチャーターメンバーであり、一緒に仕事をしている時も火曜日 12 時になると、あとは頼むと言って楽しそうに出掛けていってましたので、ロータリークラブが好きなんだなと思って見ておりました。その父が入会 11 年目の時 56 才でしたが胃ガンが見つかり、その時はもう手遅れで手術をできる状態ではなく、最初のうちは家で静養していたのですが、その時でもロータリーだけは出席していました。

胃ガンが見つかったから 9 ヶ月目に他界しました。私が 28 才の時でした。他界する 3 ヶ月前より今はありませんが愛北病院に入院していて、その主治医が偶

然にも私の中学高校の同級生でして、今は津島で開業しています。私の家内の実家も津島でして、家内の父親が具合悪くなってその先生の医院に行き、待っている間に倒れてしまい、その場で死亡してしまいました。私共夫婦の父親が同じ先生に最期をみていただきました。

その先生は津島ロータリークラブの会長を 3, 4 年前にされ、多分次年度はガバナー補佐になられると聞いております。

さて私はロータリーに入る前 JC に入っており、JC に入るきっかけは相当前のことであり記憶は定かではありませんが、父親が「二世会」というような会があり、当時の東海銀行の 2 階でいろいろな講習会をやっているから行ってみろということで、その会に入れていただきました。ある時そこへ後藤善六さんと松山邦夫さんさんがお見えになり、犬山に青年会議所を作ったらとというお話でしたが、私は青年商工会議所と思いい私には関係ないと思っておりましたが、その後いろいろな方の説明で私もそのメンバーになれると思いい参加をさせてもらうことにしました。

JC での一番よかったことは友人が沢山でき良い事悪い事を沢山学ぶ事が出来たということです。チャーターメンバーの中では私が一番年下でしたし独身だったので一番自由の身であり、先輩方の悪い事悪い事にはほとんど参加させて頂き大変楽しい思いをしており、結婚の話を母親がしつこくもってきて 31 才まで独身を続けておりました。しかしその年齢になりますと当時は大学高校の同級生はほとんど結婚しており、子供のいる人が多かったものですからもう潮時と思いい結婚をいたしました。

それから 1 年ちょっと後に昼休みに千田昇さんがお見えになり、あなたも結婚したしお父さんもロータリーメンバーであったのでクラブに入会しなさいとのお誘いでした。急な話なのでびっくりして即座にお断りし、この先 JC で日本 JC 出向の予定があるので両方は無理だと説明しましたが両方やればいいと言われて他にも両方をやっている方がみえると言われ、母親も横にいて、折角お誘いをうけているのだから入りなさいと勧めるものですからなんとなく断りきれず入会をさせて頂いたということです。

私が入会したのは昭和 53 年 4 月で 33 才の時、その時の会長は第 17 代の鈴木孝さんでした。そしてその時入会されたのは私を入れて 6 名で、石田さん、石原さん、伊藤さん、木納さん、吉野さんと私の 6 名でした。又昭和 53 年度はその後、丹羽さん、長谷川さん、田中宗太郎さんが入会され、全部で 9 名の大量入会の年でありました。今残っているのは石田さんと私だけです。

ということで入会したのはのすけれども一番年下であり、私の医院の患者さんや JC 関係以外は知らない人ばかりでどこに座っていいのか何をしたいのか全くわからず、JC でいつも遊んでいた中村信作さんにくっついていたのを覚えております。

その後は新会員が入会してみえますが皆年上の人ばかりで私が年下から 2 番目になったのは 39 才の時、弁護士の小川先生が入会されてやっと 6 年目に下から

2番目になりました。

次に出席の話をしますと、私は青年会議所に15年お世話になり、ロータリーでは40年間お世話になっておりますが、JCでも例会はほとんど休んだことがないと記憶しており、ロータリーは40年皆出席を続けております。皆様ご存知のように現在の年齢と入会後の年数を足して85になれば出席免除の権利を得ることができ、私は59才の時にその権利を得たのですが、出席免除の申請をすると多分私の性格上甘えてしまって欠席が多くなりやめてしまいそうな気がしますし、父親が自宅療養していてもロータリーだけは出席していた姿を見ているので、これからも身体の続く限り皆出席を続けていきたいと思っております。といっても、全部の例会に出られるわけでもなく、ロータリーにはメイキャップというシステムがありますので有効に使うホームクラブの欠席の補填をしなければなりません。現在は前後2週間、計4週間のメイキャップの余裕がありますが、以前は前後1週間、計2週間でしたので大変でした。私は火曜日いつも12時には家を出るように患者さんの予約をしておりますが、たまには断りきれない急患や、30分で終る予定の治療が1時間もかかってしまったとか、血の止まりが悪かったりすることがあるとその週は欠席せざるを得ないことになり、木曜日は仕事は休みなのでメイキャップにどこへ行くか探さなければならなくなります。木曜日ゴルフ等の用事があれば夜間例会をやっている各務原中央RCへ、用事がなければ可児RCへ行って出席補填をしておりました。今でも江南RC、可児RC、名古屋丸の内RC、各務原中央RCには時々お世話になっております。ですから今はできるだけホームクラブでの出席を心掛けております。

以前こんなこともありました。今から20数年前だったと思いますが出席委員長より、あなたはホームクラブへの出席が規定より少ないので注意して下さいと言われてそんな規定があったの知りませんでした。これから気をつけますと返事しておいたことを覚えております。

次に草屯関係のお話をさせていただきます。本当は小川征一さんが一番詳しいですが、私の覚えている範囲内でお話をさせていただきます。

まず草屯RCとの姉妹締結に至った経緯ですが、それは第15代会長小川鎌二郎さんの時で私はまだ入会していませんでしたが、以前林先生や中村研一さんから話を聞いておりましたので知っている範囲でお話させていただきます。

当時国際間の相互理解と友好親善を図る為、外国のRCと姉妹提携を結ぼうというプランがかねてからあったようですが、当時の260地区大会でパストガバナから姉妹提携はまず近隣で、言葉の点でもわかるようなところが望ましいとのアドバイスを受け、これに従って当時の国際委員長の林先生と台湾通の中村研一さんがそれぞれの台湾の友人を介して草屯RCとの提携の話が持ち上がり、それぞれ両RCメンバーの骨折りでスムーズにまとまり、昭和50年11月に会長以下15~16名にて大阪空港より台湾入りし11月14日草屯RCの5周年式典の時、姉妹締結書に調印されまし

た。姉妹クラブ締結書の内容は、「国際ロータリー第345地区草屯ロータリークラブと第360地区犬山ロータリークラブとは双方の希望と同意によりロータリー精神に基づき相互理解友情を深め、併せて国際親善と平和の推進に寄与することを目的として別に細則を定めて本日より5年間姉妹クラブ関係を結びます」と書いてあります。

次に青少年派遣事業ですが、この目的は多くの青少年を海外に派遣し、日本と言う国を外から見ることの重要性、そして外国の風土風習を学ばす為でした。

その第1回目の派遣は第22代会長高木淳二さんの時でボーイ・ガールスカウトを台湾に派遣いたしました。この事業の成功によりRIより「意義ある業績賞」を頂くことができました。

次に第24代会長伊藤喜八郎さんの時は青少年派遣はこの年は中止とし、その代案として国際委員長の小川征一さんを中心として国際親善に役立つ事業をと考え検討されて草屯クラブとの共同事業ということで、タイムカプセルの埋設を決められ、両クラブの資料や会員のメッセージや当時の街の様子を撮った写真等をプラスチック製のコレトラに入れ、「友愛号」と名付け草屯の地中に埋設しました。このことは台湾でも珍しいことで新聞に載り台湾全土に報道されました。

それから台湾草屯童子軍の受け入れを最初されたのは第29代会長の平林さんの時で、この時は青少年海外派遣も行っており、又オーストラリアからの交換学生のカレンさんも受け入れております。

そして第30代会長の宮岡史郎さんの時にはオーストラリアのアシュモアロータリークラブとの友好提携が行われております。アシュモアRCとの経緯はその前の年に犬山市が企画した中学生海外ホームステイ旅行の内2人がアシュモアRCのご家族にホームステイをしたのがきっかけでゴールドコースト大学客員教授ポール平井様を介して友好交流の申し入れがあり、これを受け入れたということです。

そして第31代会長田中昭郎さんの時は創立30周年にあたり、草屯で過去6回BS・GSのホームステイその他色々お世話をいただいたお礼として草屯ロータリーに時計塔を寄贈し、以前埋設したタイムカプセルを時計塔の下に移動しました。

次に第35代田中宗太郎会長は大変台湾好きな方でこれは息子さんも血を引いておりますが草屯RC創立25周年にあたり、会員・ご夫人等大訪問団を組まれ、その時の記念事業は草屯を出発点とした大きな道路が出来るということで、そこに400m位の間両側に植樹をし、もう一つは大きなクスノキの大木を図書館の玄関前に植樹をしたことです。しかし田中会長は病の為参加することができず残念そうにしてみえました。

次に第39代会長石田さんの時、平成11年9月21日に草屯鎮の近くで大地震が発生し草屯RCともメンバーとも連絡がなかなかとれませんでした。そんな時危険も顧みず小川征一さんが台湾に行かれ、様子を見ながらお見舞いに行かれたと聞いた時はびっくりしました。甚大な被害はあったようですがメンバーは無事だと分かりホッとしました。

そしてその年の11月草屯ロータリーに例会出席の

際、クラブより 350 万の義援金とボーイ・ガールスカウトからの見舞金 40 万 6 千円を渡し、市内のメンバー宅、事務所、旭光・草屯・日新各中学校、市役所等視察しましたが被害の大きさに驚きました。

それからこの年度は 10 月 16 日 17 日 18 日と RI 第 2760 地区の地区大会のホストクラブとして会員 2,517 名を集め、名鉄犬山ホテル、犬山市民文化会館、犬山 C.C.にて行い、無事終了したことはメンバー全員ホッとした思い出があります。

それから第 40 代会長の武山さんの時は前年度の地震のことを考えて、BS・GS の派遣は止めて草屯童子軍の受け入れに変更し、草屯より 64 名、その他いろいろな来賓、メンバー全員で 190 名による歓迎式典と懇親会、ホームステイを行い大変喜ばれました。

次に第 41 代会長高木旭さんの時は創立 40 周年事業の為、青少年海外派遣は行いませんでしたが、記念式典には草屯 RC より多数の会員家族の方に来ていただきました。

それから第 42 代会長の会長の小川征一さんの時は 12 年前の伊藤会長の時に草屯に埋設した「タイムカプセル友愛号」の開封を行い、又震災復興記念として、旭光中学校の校庭に記念碑を設置いたしました。又その年度には以前行われていた一泊親睦旅行をより親睦を図る為復活させ、下見に行った時は綺麗な芸者さんでしたが、本番では皆様ががっかりさせてしまったことを覚えております。

次の蛸原会長の時は SARS の影響で台湾草屯童子軍との交流は中止となりました。

さてここで私の卓話は終わりにしますが、今は会員数が少なくなっていますが一番多かったのは平成 11 年から 12 年にかけての第 39 代会長の石田さんの時で 89 名の会員がお見えになりました。

私が入会した年には 69 名の会員がお見えになりましたが、その内今残ってみえるのは谷津さん、平林さん、石田さん、そして私の 4 名だけです。

本日はどうもありがとうございました。

＝名鉄犬山ホテルにて＝

